

見て聞いて 楽しく学ぼう!

京大ウィークス2026 宮崎観測所×宮崎公立大学

学術交流に関する協定を締結した宮崎公立大学とのコラボ企画を開催します。研究者による講演と会場の皆様からの質問コーナー、普段は入れない観測坑道の見学や逃げトレアプリの説明など「見て、聞いて、学べる」企画を準備しました。教科書には載っていない地球科学の魅力をこの機会に体験してみませんか?

8/9日

参加費
無料

午前 10:00~12:00

防災研究所・宮崎観測室

宮崎市加江田3884

(旧観測所)

午後 14:00~16:30

宮崎公立大学

宮崎市船塚1丁目1番地2

- 対象 小学生以上
- 事前申込み 必須 ※当日参加不可
- 定員 午前…30名
午後…200名
- 申込期間 6/25~7/31
※定員に達した場合は、募集を終了する可能性があります。

お申込みはQRコードのお申込みフォームからお願いします。



京大ウィークス 宮崎観測所 [検索](#)



会場へのアクセス

宮崎観測室と宮崎公立大学の間はシャトルバスで往復します。

防災研究所・宮崎観測室(旧観測所)



宮崎公立大学



お車で来られる際は、東側駐車場にお停めください。※正面入口からは、入場できません。

京大ウィークス2026とは

京都大学では、全国各地に数多くの教育研究施設を展開しています。これらの施設で、皆さんの知的好奇心を刺激する魅力いっぱいのイベントを実施します。全国各地に多種多様な教育研究施設を有する京都大学ならではの魅力を、ぜひこの機会お楽しみください。



やわらかな知性を身につける。

宮崎公立大学
MMU LIBERAL ARTS

www.miyazaki-mu.ac.jp

京都大学
KYOTO UNIVERSITY

京都大学防災研究所
DPRRI Kyoto University

www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/weeks

午前



観測坑道見学



津波避難訓練アプリ
「逃げトレ」講習

ペーパークラフト作成



午後

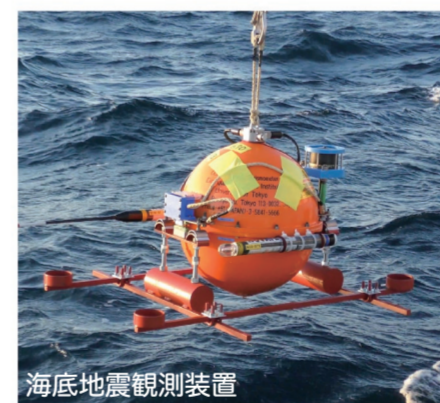
講演会



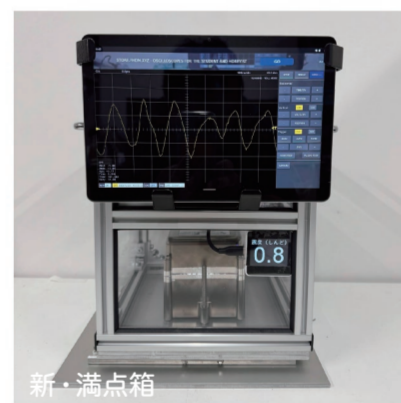
「地震がなくても津波は起きる」
京都大学 防災研究所
水谷 歩助教



「いのちを守る、ぼうさいダック!」
宮崎公立大学
四方 由美副学長



海底地震観測装置



新・満点箱

展示コーナー

海底地震観測装置や地震計、「大阪・関西万博」で展示された防災教育機材 新・満点箱などの展示を予定しています。日ごろ見ることができない観測装置や機器をこの機会に見てみませんか?

質問コーナー・ディスカッション

研究者に地震、津波など日頃の疑問を直接聞いてみませんか?



宮崎公立大学
辻 利則学長

私は、インターネットを使った地域の情報のしくみを研究しています。災害が起きたとき、地域の人の「つながり」が大切です。情報技術を使って、地域の人がつながりやすくなり、災害に強いまちはなることを目指しています。



宮崎公立大学
四方 由美副学長

私は、ジェンダー(性別)の視点から誰も取り残さない防災について研究をしています。カードゲーム「ぼうさいダック」を使い、あらゆる人々に伝わりやすい防災意識の啓発について、実践型研究活動をチームで行っています。



京都大学
山崎 健一准教授

私は、地磁気や地電流について研究しています。海が満ち引きを繰り返すように、強弱を繰り返し、ときどき大きく揺らぎます。調べることで目に見えない地面の中で何が起きているのかわかるかもしれません。地磁気(方位磁石を北に向ける力)地電流(地面の中を流れる弱い電流)



京都大学
西村 卓也教授

私は、大地の動きを通じて地震や火山などの地下で発生する現象の研究をしています。人工衛星などを用いて大地の動きを計測し、地下の断層周辺の様子を調べて地震の発生メカニズムを明らかにすることを目指しています。



京都大学
水谷 歩助教

私は、津波の研究をしています。津波は地震だけでなく火山噴火や気圧変化でも発生することがあります。そのような津波がどのように発生するのか、観測やシミュレーションを使って調べています。

お申込み・お問い合わせ **テレビ宮崎商事株式会社**

TEL 0985-27-8831 FAX 0985-27-8994